

機械器具48 注射筒  
一般医療機器 汎用注射筒 13929001

## JMS シリンジ

### 再使用禁止

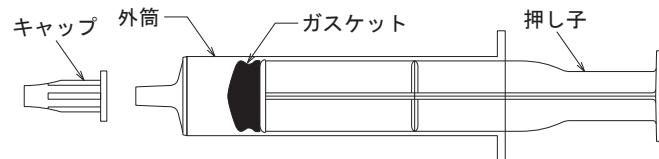
#### 【禁忌・禁止】

- 再使用禁止
- 造影剤等の高圧注入には使用しないこと。〔液漏れ又は破損する可能性がある。〕

#### 【形状・構造及び原理等】

本品は、外筒、押し子、ガスケットからなる。筒先にキャップが付くものがある。

＜構成（代表例）＞



・筒先は、ルアータイプ及びロックタイプがある。

#### 【使用目的、効能又は効果】

液体を注射・注入するか吸引するために用いる器具であり、多くの場合、注射針を接続して薬剤の投与又は採血に用いる。

#### \*【品目仕様等】

##### 1. 圧力試験\*

公称容量目盛、公称容量目盛の3/4及び公称容量目盛の1/2の位置まで水を吸い入れ、筒先を閉塞して筒口から下表の圧力を10秒間加えたとき、はめ合わせ部から水滴が落ちない。\*

| 公称容量 (mL)   | 圧力 (kPa) |
|-------------|----------|
| 2.5         | 392      |
| 5           | 343      |
| 10          | 294      |
| 20          | 245      |
| 30, 50, 100 | 196      |

##### 2. 吸引試験\*

公称容量の1/4の位置まで水を吸い入れ、筒口を閉塞した後、押し子を公称容量目盛の位置まで引いたとき、はめ合わせ部から連続した気泡を認めない。\*

#### \*【操作方法又は使用方法等】

##### ○薬液注入の場合

1. 包装から本品を取出し、注射針等を確実に接続します。
2. 押し子を押し、外筒内部から空気を完全に押し出します。
3. 接続した注射針等のキャップを外し、薬液を吸引します。\*
4. 静脈等に穿刺し、薬液を注入します。

##### ○採血の場合

1. 包装から本品を取出し、注射針等を確実に接続します。
2. 押し子を押し、外筒内部から空気を完全に押し出します。
3. 注射針等のキャップを外して、静脈等に穿刺し、採血を行います。\*

#### 使用方法に関連する使用上の注意

- 注射針等と接続する際は次の事項を順守すること。
  - (1) 過度な締め付けをせず、横方向の力を加えないこと。〔筒先の破損や液漏れ、エアの混入が生じる可能性がある。〕
  - (2) 接続部に薬液が付着した場合は、薬液を拭き取り注射針等と接続すること。〔接続部に緩みが生じるため。〕\*

- (3) 注射針等のキャップを付けたまま接続すること。\*

- (4) 確実にしっかりと接続し、漏れ等の異常がないことを確認すること。

- 押し子を引く際は次の事項を順守すること。

- (1) 外筒印刷部の目盛以上に引かないこと。〔押し子が外筒から抜け、液漏れが生じる可能性がある。〕

- (2) 押し子をまっすぐゆっくり引くこと。〔強く引く、ねじりながら引いた場合は、外筒との密着性が低下し、液漏れやガスケットの外れが生じる可能性がある。〕

- 外筒印刷部については次の事項を順守すること。

- (1) 目盛を強くこすらないこと。〔目盛が消える可能性がある。〕
- (2) 薬液等が付着した状態で放置しないこと。〔目盛が剥離する可能性がある。〕

#### \*【使用上の注意】

##### 1. 重要な基本的注意

- 包装が破損、汚損している場合、及び製品に破損、変形等の異常が認められる場合は使用しないこと。\*
- 包装を開封したらすぐに使用すること。
- 使用中は破損、接続部の緩み及び薬液漏れ等について確認すること。
- 併用する医薬品及び医療機器の添付文書を確認後、使用すること。
- シリンジポンプを併用する場合は、以下の事項を順守すること。
  - (1) シリンジポンプのメーカーに適用の可否を確認すること。
  - (2) シリンジポンプの添付文書及び取扱説明書を確認後、使用する

- 本品に衝撃を与えないこと。〔破損する可能性がある。〕

- 外筒部を強く握る等、圧迫するような力を加えないこと。〔ガスケットと外筒との密着性が悪くなり、液漏れ、エアの混入が生じる可能性がある。〕

- 冷蔵保存等低温下での取扱いに注意すること。〔低温下では、本品の耐衝撃性が低下している。〕\*

##### 2. その他の注意

- 使用後は感染防止に配慮して安全な方法で処分すること。
- 接続部を汚染させないこと。
- 外したキャップは患者等が誤飲しないように注意し、直ちに廃棄すること。

#### 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

##### 1. 貯蔵・保管方法

- 水ぬれに注意し、高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

##### 2. 使用期限

- 箱の使用期限欄を参照すること。〔自己認証（当社データ）により設定〕

#### 【包装】

- 100本／箱（2.5mL、5mL、10mL）
- 50本／箱（20mL、30mL、50mL）
- 25本／箱（100mL）

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元及び製造元

株式会社ジェイ・エム・エス

広島市中区加古町12番17号

郵便番号：730-8652

電話番号：082-243-5806